



# 株式会社ビー・エス・エス

★情報通信業 北九州地区 ★モノレール香春口三萩野駅 徒歩3分

◎住所:北九州市小倉北区香春口2-10-8足立興産ビル2F ◎設立:1994(平成6)年7月 ◎資本金:2,000万円 ◎正社員数:28名  
◎TEL:093-932-9333 ◎事業所:[本社]北九州市[福岡オフィス]福岡市中央区 ◎HP:http://www.bssnet.co.jp/

ビー・エス・エスは1994年に設立され、北九州を拠点にソフトウェア開発を中心とした事業を展開している。「常にお客様の視点で全ての価値を考え、顧客満足を得ること」を行動理念とし、地域社会に信頼・評価され続ける企業でありたいと日々努力を重ねている。

採用実績データ	2013	2014	2015			
過去3年新卒採用実績	-	-	-			
過去3年中途採用実績	3名	3名	1名			
中途採用窓口開設中	17年	年間休日 122日 (平成27年度)	残業時間 13時間 (月平均)	初任給 17.0万	平均年齢 38.0歳	平均勤続年数 8.6年

## ●●● 私たちの宣言内容 ●●●

- 仕事と家庭の両立ができるよう、職場環境を整え、ミーティングの場を持ち、要望・意見を取り入れ、改善の努力をします。
- 育児のための休暇、早退等を認め、担当業務を円滑に分担できる体制づくりを進めます。
- 配偶者が出産するときには2日間の特別休暇を認めます。
- 育児時短は小学校就学前まで2時間を越えない範囲で取得を認めます。
- 社内掲示板等を通じて、育児休業制度の周知を行います。
- 社外からでも情報を閲覧できるグループウェアの活用により、情報共有・伝達事項の周知に努めています。

## 両立支援制度が充実 仕事にやりがいを感じています

スキルを活かしたやりがいのある仕事を行うために子育てとの両立ができる制度が充実している女性スタッフAさんがのびのびしています。社員同士の連帯感も高く、やりがいのある日々が送れています。



## ビー・エス・エスからのメッセージ

「社員を大切に」を信条としている当社は、会社全体で子育て応援体制を強化しました。育児休業制度はもちろん、小学校就学前まで1日2時間の短時間勤務が可能など、子育てしながら働きやすい環境を整え、社員も積極的に制度を活用しています。また、定期的にアンケートを実施して、現状の社内制度の見直し・改善にも取り組んでいます。社内イベントへの家族参加も積極的に推奨しており、全社的に子育てに対する理解が深まっています。今後は、さらに女性活躍推進に力を入れ、働き方の多様化実現を目指し柔軟な勤務体制の構築に取り組む方針であり、第一弾として、男性社員が育児に参加できるような取組や育児中の女性の積極採用等を進めて行く予定です。

# 西日本技術開発株式会社

★技術サービス業 総合建設コンサルタント 福岡地区  
★西鉄薬院駅徒歩8分 地下鉄渡辺通駅徒歩3分

◎住所:福岡市中央区渡辺通1-1-1 ◎設立:1967年(昭和42年)2月1日 ◎資本金:4,000万円 ◎正社員数:334名  
◎TEL:092-781-2831 ◎事業所:福岡、九州各県、東京、インドネシア ◎HP:http://www.wjec.co.jp

西日本技術開発は、土木、建築、火力、原子力、地熱、環境の6つの技術部門からなるエネルギー・環境・社会基盤の総合技術コンサルタントである。九州電力グループの一員として、九州の電力事業と社会基盤整備を支えてきた、確かな技術力を世界に向け発信している。

採用実績データ	2013	2014	2015			
過去3年新卒採用実績	6名	7名	13名			
過去3年中途採用実績	3名	2名	9名			
中途採用窓口開設中	17年	年間休日 124日 (勤続3年以上)	残業時間 10.4時間 (月平均/管理職)	初任給 19.6万 (大卒)	平均年齢 43.0歳	平均勤続年数 15.0年

## ●●● 私たちの宣言内容 ●●●

- ノー残業デーを実施します。(月1~2回)
- 有給休暇取得目標を設定し(年間10日以上)取得を促進します。
- 連続有給休暇取得目標を設定し(連続2日以上)取得を促進します。
- 年1日のアンバーサラー休暇を導入します。
- 子が小学校入学始期に達するまで、勤務時間の短縮を認めます。

## 身近に良きお手本がいて安心です

育児支援制度を利用して仕事も子育てもバランスよく行っている先輩がたくさんいるので安心です。自分も妊娠、出産、育児をする時には、制度を利用したいと思います。



## 西日本技術開発からのメッセージ

「社員一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすこと。」「仕事と子育ての両立を実現すること。」を目標に様々な取組を行っています。具体的取組として、育児休業取得時に必要な手続きや関連する社内規程などをまとめたガイドブックを作成し周知しています。また、労働時間改善部会を設置し、全社的な労働時間改善施策を継続的に実施しています。更に有給の年次取得日数10日未満の従業員の割合を10%未満に抑え、2日以上連続で取得することを目標として、有給休暇の取得を推進しています。取組により、女性の育児休業取得率:100%、育児休業からの復職率:100%、育児のための時間短縮制度利用率:100%となりました。また、男性社員も育児のための短時間勤務制度を利用しています。